

## 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月1日

団体名 特定非営利活動法人 おかざき農遊会

代表者 齊藤博之

構成員 126人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

この法人は、地域住民に対して、地域環境並びに農林業に関する事業を行い、遊休農地の解消に係る問題の改善や解決を図ると共に食農教育をすすめ、もって会員の生きがいの増進に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7年4月～8年 3月	坂左右町、福桶町、野畑町、東阿知和町、細川町、	保育園、幼稚園児、小学生とその家族	1,200人 & 250家族	保育園、幼稚園児、小学生や小学生以下の子供のいる一般市民の家族にサツマイモや、ジャガイモの栽培・収穫体験を実施
7年4月～8年 3月	野畑、島坂、仁木、土井、みこでん、大平	一般市民	115家族	6ヶ所の市民農園を運営し市民115家族が野菜作りを楽しんでいる
7年4月～8年 3月	市内17カ所	一般市民	350人	「菜園都市おかざき」ビジョンのもと、市内各所、教育施設、介護福祉施設等で野菜栽培指導を実施
7年4月～8年 3月	花北公園、乙川河川敷、中央総合公園 他	一般市民	延べ4,760名	岡崎市、JA 他と協力し共同圃場および会員自作の地場野菜を朝市で販売し地産地消を推進
7年4月～8年 3月	市内小学校	小学生と教師	743人	岡崎市、JA と協力し、市内13校の小学校でバケツで稲、12校で法性寺ねぎを育てる有機栽培指導

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。&lt;ex.自然環境&gt;

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

子供たちをはじめとして、多くの市民が作物の栽培や収穫を通じ、土や作物に触れ、目で見て野菜作りの楽しさや、苦勞を知り、また新鮮野菜を食すことにより、野菜本来のおいしさを知り、野菜作りへの関心を深くした。

「菜園都市おかざき」に向けて少しづつであるが歩んできている。

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

基本的に当会の活動は全て公益を目的としており、受益者である市民からは高い評価をいただいている。また諸活動は単発ではなく年間を通じて継続的に行っている点が評価に値するものと自負している